

「記述」採点基準

「記述」の採点にあたっては、以下の基準に基づき採点し、得点を表示します。

| 得点 | 基準 |
|-----|---|
| 50点 | (レベルS) 課題に沿って、書き手の主張が、説得力のある根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と洗練された表現が認められる。 |
| 45点 | (レベルA) 課題に沿って、書き手の主張が、妥当な根拠とともに明確に述べられている。 |
| 40点 | かつ、効果的な構成と適切な表現が認められる。 |
| 35点 | (レベルB) 課題にほぼ沿って、書き手の主張が、おおむね妥当な根拠とともに述べられている。 |
| 30点 | かつ、妥当な構成を持ち、表現に情報伝達上の支障が認められない。 |
| 25点 | (レベルC) 課題を無視せず、書き手の主張が、根拠とともに述べられている。しかし、その根拠の妥当性、構成、表現などに不適切な点が認められる。 |
| 20点 | |
| 10点 | (レベルD) 書き手の主張や構成が認められない。あるいは、主張や構成が認められても、課題との関連性が薄い。また、表現にかなり不適切な点が認められる。 |
| 0点 | (NA) * 採点がなされるための条件を満たさない。 |

レベル A, B, C については、同一水準内で上位の者と下位の者を区別して得点を表示する。

*0点 (NA) に該当する答案は以下のとおりである。

- ・ 白紙である。
- ・ 課題と関連のない記述である。
- ・ 課題文をそのまま書いているだけである。
- ・ 課題に関連する日本語の記述 (課題文をそのまま書いた部分を除く) が 40 字に満たない。
- ・ 問題冊子の表紙等を引き写している部分がある。
- ・ その他、委員会の議を経て、0点とするに至る理由があると判断されたもの。